



並木中等story

令和4年2月10日号

異質の他者の存在

SSHの3期を申請するに当たり、筑波大学の五十嵐先生に学ぶ機会がありました。先生の話で私が印象に残っているのが“異質の他者の存在”でした。少し紹介します。これからのリーダーはイノベーションを起こすと共に、新しい発見をしていかなければなりません。新しい発見を実現するには、意見を否定する人、反対する人、対立する人たちが必要です。これらの人たちを“異質の他者”と呼びます。正直に話すと、これらの人たちは、自分にはやっかいな存在です。しかし、これらの人たちと切磋琢磨することによって、より高度な考えに至るきっかけになります。これらや失敗を避けていたら、

新たな発見は難しいでしょう。

皆さんの中には“私にはそのような異質の他者がいない、見つからない”という人もいるでしょう。安心してください。異質の他者は人だけとは思わないでください。本や文献の中にもいるのです。自分のテーマに近いものに当たってください。きっと、そこにはあなたを高めてくれる“異質の他者”がいます。異質の他者の智恵も利用して、自分のレベルアップを図ってください。



《祝！令和3年度高校生交通安全啓発動画コンテスト 最優秀賞受賞！》

今年度から始まった高校生交通安全啓発動画コンテストにおいて、本校から出品した、「不安な運転 Case 1～3」（グループ名 歩行者）が初代最優秀賞に輝きました。おめでとうございます。